

インフォメーションセンター

大和ふれあいセンター「シトラス」1F
 〒309-1242 茨城県桜川市羽田989-1 9:00-17:00
 Tel.080-6770-7368(会期中のみ・受付直通)
 展覧会用の貸し自転車を用意してあります

イベント

- ★ オープニングセレモニー・パーティ : 9月22日(日)15:30-
 会場 : 上野沼やすらぎの里キャンプ場
 〒309-1226 茨城県桜川市上野原地新田48 Tel.0296-76-0952
- ★ バスツアー : 10月6日(日)、11月3日(日)10:00-16:00
 大和ふれあいセンター「シトラス」から作品鑑賞のためのバスを運行
 9月22日(展覧会開始日)より、インフォメーションセンターで要予約

ボランティアによる催し

- ★ 大和撫子庵(休憩所、お茶のサービス、会場のルートガイドなど) :
 10月、11月の各日曜日を予定
- ★ 手打そば大好き会(蕎麦実演販売) :
 会期中の各日曜日を予定(但し10月6日を除く)
 会場等の詳細については、インフォメーションセンターで要確認
- ★ 桜川未来塾(まちづくり団体)による関連イベントを予定

雨引の里と彫刻ホームページ

<http://members.jcom.home.ne.jp/amabiki/>

問い合わせ

桜川市教育委員会生涯学習課(真壁伝承館内) 月曜休館
 Tel.0296-58-5111(代表)
 Tel.0296-23-8521(直通)

アクセス

- ★ 北関東自動車道 桜川筑西ICより約10分
- ★ 常磐自動車道 谷和原IC・桜土浦IC・土浦北IC・水戸ICより
 それぞれ約1時間
- ★ JR水戸線 岩瀬駅下車 インフォメーションセンター
 までタクシーで10分程度
 大和駅(無人駅)からタクシーはありませんが、
 岩瀬駅からタクシーを呼ぶことができます



雨引の里と彫刻2013

「雨引の里と彫刻」は茨城県桜川市の旧大和村の里山や集落を舞台に、初回の1996年より作家が主催となり、地元の協力を得ながら運営してきた彫刻展です。7人の石彫家により始まったこの展覧会も今や大所帯となりました。毎月の全体会議では設置場所、コースの設定、その他諸々にいたるまで参加作家全員で話し合わせ、一丸となって展覧会は周到に準備されます。

前回「雨引の里と彫刻2011」では、「冬のさなかに」と題し、凛とした冷たい空気と彩度を落とした真冬の風景の中の展覧会を試みました。真冬の開催にふさわしく雪景色のスタート、充実した作品の並ぶ展覧会でしたが、会期終了直前に東日本大震災のため展覧会は止むなく閉鎖。農業、石材産業を主とするこの地域にも震災の被害は及びました。幸い全42点の作品の倒壊はなく、この展覧会における作品の安全管理には特筆すべきものがありました。

さて、9回目の開催となる今回は、9月から11月にかけての2ヶ月間、秋の里山や集落の中に、参加作家38名の彫刻作品が設置されます。秋の爽やかな風や里山の美しさを体感しながら点在する作品群をオリエンテーリングのように巡る楽しさは、まさにこの展覧会の醍醐味です。会期中に作家の解説付きのバスツアーも予定しています。

震災後の初めての展覧会として、作品の安全性はもとより、地域との関わりも再検討しながら、準備を進めてきました。多くの方々のご高覧をお待ちしております。

雨引の里と彫刻実行委員会

秋めく季節から

山粧う季節の中で
 雨引の里は常陸三山(筑波山、足尾山、加波山)の北に連なる雨引山の山麓にある。一万二千年程前の寒冷な時代に一帯はブナの林に覆われていた。その後、縄文海進の時代にブナは常陸三山の頂きに退き、汀線には豊かな古東京湾の恵みに抱かれた先人たちが暮らしていた。

時は色濃く残る緑から、紅葉の季節へと移行する。移り行く自然とともに作品を鑑賞したい。また一年で最も美しい月が見られる時期にあたる。仲秋の名月と十三夜、夕焼けに繋がる群青色のグラデーションを前面にゆっくり満月が昇る。作品はどのようなたたずまいを見せるか、翌朝、かぎりの中での作品も見たい。

前回は会期中に東日本大震災に見舞われ、閉鎖を余儀なくされた。さぞかし歯痒かったに違いない。その思いを胸に新たな作品が姿を見せる。行く秋の中、脈々と培われてきた情景の中に、作家たちの思惑はどのように展開されるか楽しみだ。

環境省 環境カウンセラー・茨城県環境アドバイザー
 石井省三

主催: 雨引の里と彫刻 実行委員会
 協賛: 桜川市

後援:
 茨城県
 茨城県教育委員会
 桜川市教育委員会
 株式会社茨城新聞社
 NHK水戸放送局
 公益財団法人常陽文センター

助成:
 芸術文化振興基金
 公益財団法人朝日新聞文化財団
 公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団



- | | |
|--|--|
| 01 國安孝昌
<small>01 KUNIYASU Takamasa</small> | 20 齋藤さだむ
<small>20 SAITO Sadamu</small> |
| 02 山上れい
<small>02 YAMAJU Rei</small> | 21 平井一嘉
<small>21 HIRAI Kazuyoshi</small> |
| 03 菅原二郎
<small>03 SUGAWARA Jiro</small> | 22 海崎三郎
<small>22 KAIZAKI Saburo</small> |
| 04 宮澤泉
<small>04 MIYAZAWA Izumi</small> | 23 サトル・タカダ
<small>23 TAKADA Satoru</small> |
| 05 戸田裕介
<small>05 TODA Yusuke</small> | 24 大島由起子
<small>24 OHSHIMA Yukiko</small> |
| 06 和田政幸
<small>06 WADA Masayuki</small> | 25 栗原優子
<small>25 KURIHARA Yuko</small> |
| 07 佐藤晃
<small>07 SAITO Akira</small> | 26 大槻孝之
<small>26 OTSUKI Takayuki</small> |
| 08 塩谷良太
<small>08 SHIOYA Ryota</small> | 27 渡辺治美
<small>27 WATANABE Harumi</small> |
| 09 松田文平
<small>09 MATSUDA Bumpei</small> | 28 岡本敦生
<small>28 OKAMOTO Atsuo</small> |
| 10 鈴木典生
<small>10 SUZUKI Norio</small> | 29 西成田洋子
<small>29 NISHINARITA Yoko</small> |
| 11 志賀政夫
<small>11 SHIGA Masao</small> | 30 藤島明範
<small>30 FUJISHIMA Akinori</small> |
| 12 山崎隆
<small>12 YAMAZAKI Takashi</small> | 31 井上雅之
<small>31 INOUE Masayuki</small> |
| 13 中村洋子
<small>13 NAKAMURA Yoko</small> | 32 サクサベウシオ
<small>32 SAKUSABE Ushio</small> |
| 14 大栗克博
<small>14 OHGURI Katsuhiko</small> | 33 山添潤
<small>33 YAMAZOE Jun</small> |
| 15 山本憲一
<small>15 YAMAMOTO Kenichi</small> | 34 廣瀬光
<small>34 HIROSE Hikaru</small> |
| 16 齋藤徹
<small>16 SAITO Toru</small> | 35 佐藤比南子
<small>35 SAITO Hinako</small> |
| 17 中井川由季
<small>17 NAKAIGAWA Yuki</small> | 36 島田忠幸
<small>36 SHIMADA Tadayuki</small> |
| 18 小日向千秋
<small>18 KOBINATA Chiaki</small> | 37 金沢健一
<small>37 KANAZAWA Kenichi</small> |
| 19 高梨裕理
<small>19 TAKANASHI Yuuri</small> | 38 村井進吾
<small>38 MURAI Shingo</small> |

* 出品作家(作品コース順)



2013年9月22日(日) - 11月24日(日)

SEPTEMBER 22 SUN - NOVEMBER 24 SUN 2013 9:00-17:00

茨城県桜川市
 SAKURAGAWA